

2020年4月3日

連携省エネルギー計画の認定取得について

～ 清原工業団地スマエネ事業の省エネ効果を連携する事業者間で分配し、省エネを促進 ～

カルビー株式会社
キヤノン株式会社
久光製薬株式会社
東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

カルビー株式会社（代表取締役社長 兼 CEO 伊藤 秀二、以下「カルビー」）、キヤノン株式会社（代表取締役会長 CEO 御手洗 富士夫、以下「キヤノン」）、久光製薬株式会社（代表取締役社長 中富 一榮、以下「久光製薬」）、東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（代表取締役社長 比護 隆、東京ガス株式会社100%出資子会社、以下「TGES」）は、清原工業団地スマエネ事業（以下「本事業」）において、このたび経済産業大臣より「連携省エネルギー計画の認定制度」（以下、本制度）の認定を取得しました。

本制度は、2018年12月に施行されたエネルギーの使用の合理化等に関する法律（以下、省エネ法）の改正で新設されたものです。複数の事業者が連携して行った省エネ事業により得られる省エネ量を事業者間で分配し、省エネ法に基づく定期報告書において報告することができるものです。例として、特定地域にて熱や電力を集中管理する地域冷暖房システムや分散型電源を導入することで大幅な省エネが得られる場合に、連携する事業者間でその効果を分配できる新たな制度です。

栃木県宇都宮市の清原工業団地における本事業では、カルビー・キヤノン・久光製薬の3社7事業所^{※1}が、TGESの新設した清原スマートエネルギーセンターの高効率大型ガスコージェネレーションシステム・太陽光発電・ボイラによって効率的につくられたエネルギーを、ネットワーク化された電力自営線と熱導管を通して利用することで、単独事業所では難しい大幅な省エネ・省CO2を実現しています。このたびの認定を受けたことにより、連携によって得られた省エネ量を各事業所の取組みとして扱うことができ、各事業所は、実態に即した評価を受けられます。

カルビー、キヤノン、久光製薬、TGESは、本制度を活用しながら、事業者間の連携によるエネルギーの高度利用により環境負荷の低減に貢献してまいります。

※1：7事業所の内訳

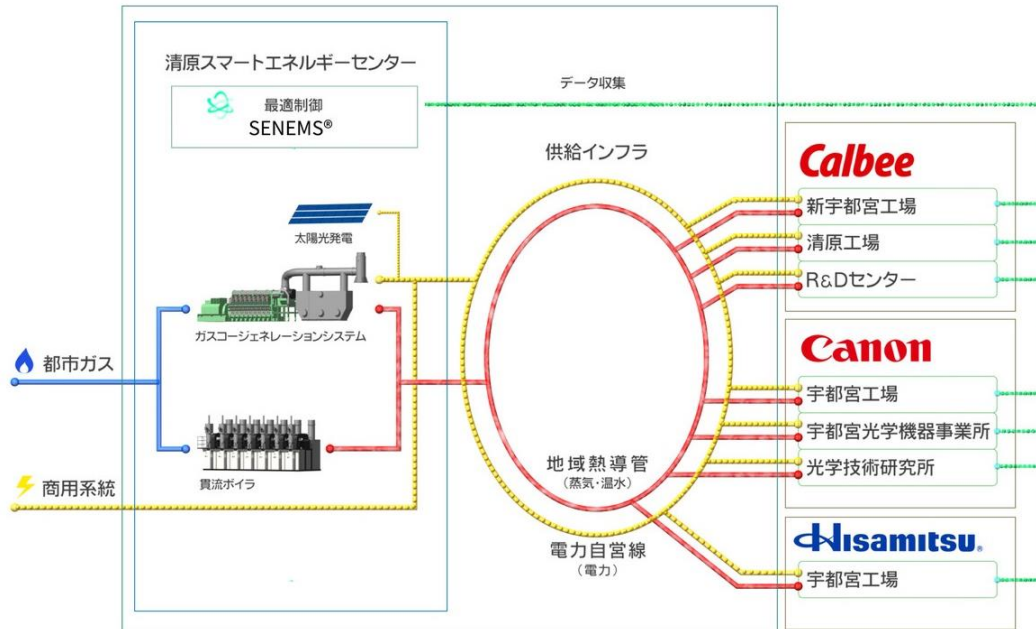
カルビー：新宇都宮工場、清原工場、R&Dセンターの3事業所

キヤノン：宇都宮工場、宇都宮光学機器事業所、光学技術研究所の3事業所

久光製薬：宇都宮工場の1事業所

<ご参考>

清原工業団地スマエネ事業 電力と熱（蒸気・温水）の供給概要図



清原スマートエネルギーセンター概要

項目	内容	
敷地面積	約 20,000m ²	
需要家敷地面積合計	約 608,000m ²	
エネルギー供給設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスコージェネレーションシステム ・蒸気ボイラ ・太陽光発電システム（太陽光パネル出力合計） 	5,770kW × 6基 7t/h × 7基 70kW